

公表: 令和4年3月31日

事業所名 ひかりぎスタジオ朝霞

		チェック項目	はい	どちらとも いえない	いいえ	工夫している点	課題や改善すべき点を踏まえた 改善内容又は改善目標
環境・ 体制整備	①	利用定員が指導訓練室等スペースとの関係で適切であるか	8	0	0	・基準以上のスペースを確保している。	
	②	職員の配置数は適切であるか	5	3	0	・基準以上のスタッフを配置している。	・時間帯や利用者の組み合わせによって人数が足りないと感じることもあるため、手厚くサポートできるよう人員配置をしていきます。
	③	生活空間は、本人にわかりやすく構造化された環境になっているか。また、障がいの特性に応じ、事業所の設備等は、バリアフリー化や情報伝達等への配慮が適切になされているか	8	0	0	・ホワイトボードや絵カードを使いながら、流れの理解ができるよう工夫している。	
	④	生活空間は、清潔で、心地よく過ごせる環境になっているか。また、子ども達の活動に合わせた空間となっているか	7	1	0	・毎日の清掃の他、利用が終わる都度遊具の消毒、常時換気を行っている。	
業務改善	⑤	業務改善を進めるためのPDCAサイクル(目標設定と振り返り)に、広く職員が参画しているか	7	1	0	・毎日の振り返りを各自の日報にて行っている他、毎月各自、また事業所毎に目標をたて、振り返りながら業務改善に繋げている。	
	⑥	保護者等向け評価表により、保護者等に対して事業所の評価を実施するとともに、保護者等の意向等を把握し、業務改善につなげているか	7	1	0	・スタッフ間で共有し、改善を図っている。	
	⑦	事業所向け自己評価表及び保護者向け評価表の結果を踏まえ、事業所として自己評価を行うとともに、その結果による支援の質の評価及び改善の内容を、事業所の会報やホームページ等で公開しているか	8	0	0	・事業所内のいつでも読めるところに置き公開している。	
	⑧	第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげているか	5	2	1		
	⑨	職員の資質の向上を行うために、研修の機会を確保しているか	8	0	0	・毎月テーマを決めて社内研修を行っている。	
適切な支援の提供	⑩	アセスメントを適切に行い、子どもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、児童発達支援計画を作成しているか	8	0	0	・サービス利用計画または保護者からアセスメントをとり作成している。	
	⑪	子どもの適応行動の状況を図るために、標準化されたアセスメントツールを使用しているか	8	0	0	・全社統一のフォーマットにてアセスメントをとっている。	
	⑫	児童発達支援計画には、児童発達支援ガイドラインの「児童発達支援の提供すべき支援」の「発達支援(本人支援及び移行支援)」、「家族支援」、「地域支援」で示す支援内容から子どもの支援に必要な項目が適切に選択され、その上で、具体的な支援内容が設定されているか	8	0	0	・サービス利用計画または保護者からアセスメントをとり、具体的な目標や支援内容を設定している。	

⑬	児童発達支援計画に沿った支援が行われているか	8	0	0	・お子様の個別支援計画を日々確認しながら活動を組み立てている。	
⑭	活動プログラムの立案をチームで行っているか	7	0	1		・ミーティングにて定期的に新しい活動を提案したりイベントで取り入れていく。
⑮	活動プログラムが固定化しないよう工夫しているか	7	1	0	・飽きることがないように様々な活動を組み合わせている。	
⑯	子どもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせる児童発達支援計画を作成しているか	8	0	0	・お子様の状況に応じながら、保護者のニーズも踏まえ作成している。	
⑰	支援開始前には職員間で必ず打合せをし、その日行われる支援の内容や役割分担について確認しているか	3	4	1	・予定ボードで事前に確認 ・特別何かあった時に話し合っている。 ・各自で確認している。 ・当日の流れのポイントなどの確認はあるが「打ち合わせ」という時間は設けられていない。	・各自での確認も継続しつつ、重要なことは事前に全スタッフで共有を徹底していきます。
⑱	支援終了後には、職員間で必ず打合せをし、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有しているか	3	4	1	・カンファレンスでそれぞれが確認・共有	・各コマ、一日の終わり等で各自気付いたことを共有、指摘し合っています。
⑲	日々の支援に関して記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげているか	8	0	0	・カンファレンスで確認し、必要に応じて話し合いながら検証、改善に繋げている。	
⑳	定期的にモニタリングを行い、児童発達支援計画の見直しの必要性を判断しているか	8	0	0	・半年に一回モニタリング、支援計画の更新を行っている。	
㉑	障害児相談支援事業所のサービス担当者会議にその子どもの状況に精通した最もふさわしい者が参画しているか	7	1	0	・電話でのモニタリングや、相談支援専門員の来所時に情報共有を行っている。	
㉒	母子保健や子ども・子育て支援等の関係者や関係機関と連携した支援を行っているか	8	0	0	・相談支援専門員と連携し対応している。	
㉓	(医療的ケアが必要な子どもや重症心身障害のある子ども等を支援している場合) 地域の保健、医療、障がい福祉、保育、教育等の関係機関と連携した支援を行っているか	3	1	3		・現状該当なし。
㉔	(医療的ケアが必要な子どもや重症心身障害のある子ども等を支援している場合) 子どもの主治医や協力医療機関等と連絡体制を整えているか	4	3	1		・現状該当なし。
㉕	移行支援として、保育所や認定こども園、幼稚園、特別支援学校(幼稚部)等との間で、支援内容等の情報共有と相互理解を図っているか	4	4	0	・依頼があった際に対応している。	
㉖	移行支援として、小学校や特別支援学校(小学部)との間で、支援内容等の情報共有と相互理解を図っているか	4	2	2	・依頼があった際に対応している。	
㉗	他の児童発達支援センターや児童発達支援事業所、発達障害者支援センター等の専門機関と連携し、助言や研修を受けているか	4	3	1	・以前は外部研修を行っていた。	・現在コロナ禍ということもあるが、積極的に取り入れていきます。

関係機関や保護者との連携関係機関や保護者との連携

	⑳	保育所や認定こども園、幼稚園等との交流や、障がいのない子どもと活動する機会があるか	1	1	6		・現在コロナ禍のため行っていませんが、状況を見ながらイベントへの一般参加の再開を検討して行きます。
	㉑	(自立支援)協議会子ども部会や地域の子も子育て会議等へ積極的に参加しているか	1	2	5		・ご要望に応じて行っています。
	㉒	日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解を持っているか	8	0	0		・毎回の活動後に情報共有を行い、家庭や園での様子もお聞きしている。
	㉓	保護者の対応力の向上を図る観点から、保護者に対して家族支援プログラム(ペアレント・トレーニング等)の支援を行っているか	1	4	3		・ご要望に応じて行っています。
保護者への説明責任等	㉔	運営規程、利用者負担等について丁寧な説明を行っているか	8	0	0		・契約時、またご質問いただいた際に説明している。
	㉕	児童発達支援ガイドラインの「児童発達支援の提供すべき支援」のねらい及び支援内容と、これに基づき作成された「児童発達支援計画」を示しながら支援内容の説明を行い、保護者から児童発達支援計画の同意を得ているか	8	0	0		・作成した個別支援計画を見ながら保護者の方に説明し、必ず同意を得ている。
	㉖	定期的に、保護者からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、必要な助言と支援を行っているか	7	1	0		・ご相談があった際には必ず丁寧に対応し、必要に応じて各関係機関とも連携している。
	㉗	父母の会の活動を支援したり、保護者会等を開催する等により、保護者同士の連携を支援しているか	1	1	6		・ご要望に応じて行っています。
	㉘	子どもや保護者からの相談や申入れについて、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知し、相談や申入れがあった場合に迅速かつ適切に対応しているか	8	0	0		・契約時に苦情窓口についてご説明を行っている。ご意見、ご相談等いただいた際には都度迅速に対応している。
	㉙	定期的に会報等を発行し、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報を子どもや保護者に対して発信しているか	8	0	0		・イベントチラシにて毎月発信している。
	㉚	個人情報の取扱いに十分注意しているか	8	0	0		・個人情報の同意書、写真掲載の同意書の内容に基づき、日々注意し対応している。
	㉛	障がいのある子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしているか	8	0	0		・お子様や保護者の状況に応じて適切に配慮している。
	㉜	事業所の行事に地域住民を招待する等地域に開かれた事業運営を図っているか	1	1	6		・現在コロナ禍のため行っていませんが、状況を見ながらイベントの一般参加再開を検討して行きます。
	非常時等の対応	㉝	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアル等を策定し、職員や保護者に周知するとともに、発生を想定した訓練を実施しているか	7	1	0	
㉞		非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っているか	8	0	0		・年2回実施している。
㉟		事前に、服薬や予防接種、てんかん発作等の子どもの状況を確認しているか	7	1	0		・保護者よりアセスメント票をいただき確認、全スタッフにて共有している。

④④	食物アレルギーのある子どもについて、示書に基づく対応がされているか 医師の指示に基づく対応がされているか	8	0	0	・保護者よりアセスメント票をいただき確認、全スタッフにて共有している。	
④⑤	ヒヤリハット事例集を作成して事業所内で共有しているか	8	0	0	・都度作成し、事例があった際には必ず共有している。	
④⑥	虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしているか	8	0	0	・毎月虐待防止の為にチェックリストを活用し振り返りを行っている。	
④⑦	どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、子どもや保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で、児童発達支援計画に記載しているか	5	3	0		・必要に応じて行っていく。

◎ この「事業所における自己評価結果（公表）」は、事業所全体で行った自己評価です。